

企業の設備投資と非伝統的金融政策 ——日本企業の財務データによる分析——

高岡 瞭

〈要旨〉

本稿では、企業の財務データを用いて金融政策が企業の設備投資に及ぼす影響を分析した。推定にあたって、トービンのq型の設備投資関数により、バランスシートチャネルやトービンのqを通じた影響をみている。分析の結果、バランスシートチャネルは、2013年からの金融緩和期において、小規模企業でその効果がみられたが、頑健な結果は得られなかった。トービンのqを通じた経路については、期間や規模別等で影響の度合いに違いがみられるが、概ねその効果が認められた。また、この効果は企業の置かれている状況により異なり、特に「リストラ企業群」といった相対的に経営が厳しいと考えられる企業に対して大きな効果がみられ、金融政策は企業の特性に応じ、その効果が異なることが明らかとなった。

(神戸大学)